

バンダイこどもアンケートレポート Vol.227

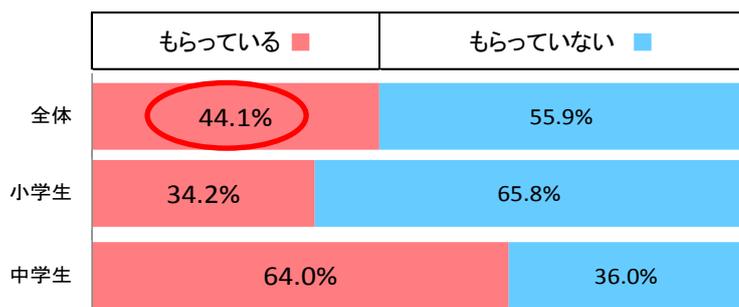
「小中学生のおこづかいに関する意識調査」結果

- TOPIC①: 定期的におこづかいをもらっている小中学生は **44.1%**。(小学生 34.2%、中学生 64.0%)
全体の約8割が親のみからもらっており、祖父母からおこづかいをもらっているのは約6人に1人
 - TOPIC②: 親からもらう定期的なおこづかいの1カ月の平均は小学生 **1,227円**、中学生は **2,143円**。
祖父母からもらう定期的なおこづかいの1カ月の平均は小学生 **1,848円**、中学生は **2,381円**。
小中学生共に祖父母からのおこづかい平均金額が親よりも多いという結果に
 - TOPIC③: 小中学生のおこづかいの使い道は男女共に**お菓子やジュースなどの飲食物**が1位
小学生の使い道上位に**貯金**がランクイン。堅実な一面も
中学生は、**外食**や**映画を親に行く**など行動範囲が拡大している傾向に
- 総括 : バンダイからのコメント

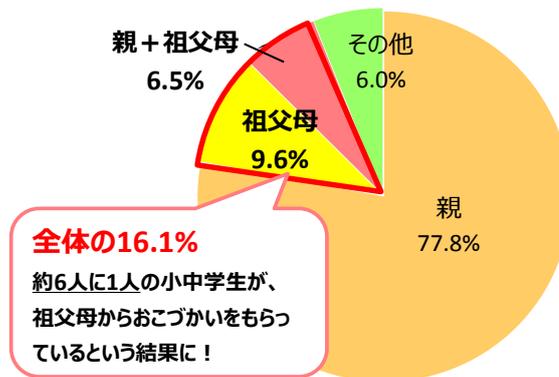
株式会社バンダイ(代表取締役社長:川口勝、本社:東京都台東区)は、進学・進級の時期にあわせ、小学1年生から中学3年生の子どもを持つ親(子どもと一緒に回答できる方)900人を対象に、「小中学生のおこづかいに関する意識調査」を実施しました。調査結果を以下の通り発表いたします。(実査期間 2016年4月22日(金)~4月24日(日))

TOPIC①: 定期的におこづかいをもらっている小中学生は 44.1%。(小学生 34.2%、中学生 64.0%)
全体の約8割が親のみからもらっており、祖父母からおこづかいをもらっているのは約6人に1人

【おこづかいを定期的にもらっている割合】



(単一回答 n=900)



(複数回答 n=397)

全体の16.1%
約6人に1人の小中学生が、
祖父母からおこづかいをもらっ
ているという結果に!

小中学生のおこづかい事情を探るため、「おこづかいをもらっているか」について聞いたところ、もらっていると回答した子どもは全体で77.3%(小学生70.0%、中学生92.0%)となり(後述:参考データ参照)、そのうち、1週間に1回、1カ月に1回、など定期的におこづかいをもらっていると回答した子どもは全体で44.1%。小学生34.2%であるのに対して、中学生は64.0%となりました。

また、定期的にもらっていると回答した子どもに「誰からおこづかいをもらっているか」について聞いたところ、全体の約8割が「親」のみからもらっており、全体の16.1%にあたる約6人に1人が「祖父母」からもらっていると回答。「祖父母」のみからもらっていると回答した人は全体の約10人に1人と、親以外に祖父母からも定期的におこづかいをもらっている様子が見られました。

**TOPIC②：親からもらう定期的なおこづかいの1カ月の平均は小学生1,227円、中学生は2,143円。
 祖父母からもらう定期的なおこづかいの1カ月の平均は小学生1,848円、中学生は2,381円。
 小中学生共に祖父母からのおこづかい平均金額*が親よりも多いという結果に**

【小中学生のおこづかいの平均金額】

＜定期的なおこづかいの1カ月の平均金額＞

(単一回答)

【定期的】	全体	小学生全体	小学低学年 (1～3年生)	小学高学年 (4～6年生)	中学生全体
平均金額(全体)	¥1,881	¥1,473	¥1,128	¥1,633	¥2,291
親からもらう平均金額	¥1,688	¥1,227	¥645	¥1,483	¥2,143
祖父母からもらう平均金額	¥2,081	¥1,848	¥2,018	¥1,731	¥2,381

＜不定期(手伝い時・必要な時にもらうなど)なおこづかいの1回あたりの平均金額＞

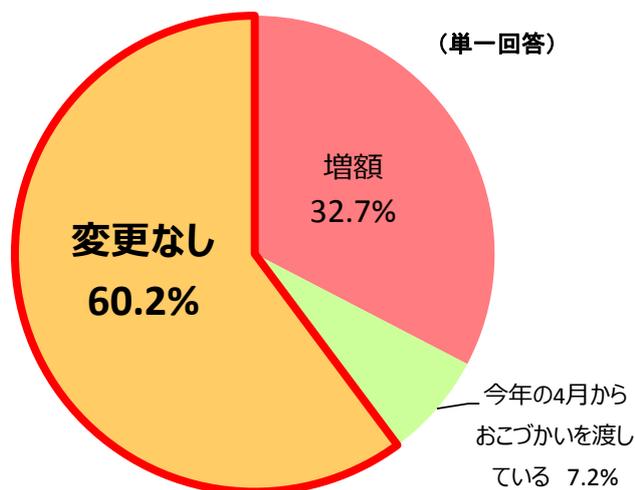
(単一回答)

【不定期】	全体	小学生全体	小学低学年 (1～3年生)	小学高学年 (4～6年生)	中学生全体
親からもらう平均金額	¥794	¥456	¥290	¥595	¥1,467
祖父母からもらう平均金額	¥2,707	¥1,912	¥1,536	¥2,226	¥3,793

おこづかいの金額について聞いたところ、親からもらう定期的なおこづかいの1カ月の平均は小学生1,227円、中学生では2,143円となり、祖父母からもらう平均は小学生1,848円、中学生では2,381円となりました。小中学生共に、親からよりも祖父母からのおこづかいの金額が高いことがうかがえました。

また、お手伝い時や、必要な時にもらう不定期なおこづかいの金額について聞いたところ、親からもらうおこづかいの1回あたりの平均金額は小学生456円、中学生では1,467円、祖父母からもらう平均は小学生1,912円、中学生では3,793円となりました。定期的にもらう金額同様、祖父母からもらうおこづかいの平均金額が高く、親と比較すると約2,000円の差がある結果となりました。

【進学・進級に伴う、おこづかいの金額の変更状況】(親から定期的にもらっている人対象 n=349)



「4月の子どもの進学・進級にともない、1回あたりのおこづかい金額を変更したか」について聞いたところ、全体の約6割がおこづかいの金額を変更していないことがわかりました。変更していない理由については、「必要な時に渡している」、「小学生のうちには渡す金額を統一する」などの意見が多く寄せられ、金額を上げるきっかけとして、「誕生日」、「中学校・(もしくは高校)進級時」といった意見も見られました。増額の平均額は、小学低学年(1～3年生)から小学高学年(4～6年生)となるタイミングで約200円程度、小学高学年(4～6年生)から中学生に進学時に約500円程度となりました。

※平均金額の算出方法について

「定期的におこづかいをもらっている」とされた回答より、
 「毎日」の金額=30倍、「週1回」=4倍、「週2回」=2倍、「月1回」=そのまま、
 「その他」は算出から除外
 として、1人の1カ月あたりの金額を算出し、平均値を出しています。

**TOPIC③: 小中学生のおこづかいの使い道は男女共にお菓子やジュースなどの飲食物が1位
小学生の使い道上位に貯金がランクイン。堅実な一面も
中学生は、外食や映画を観に行くなど行動範囲が拡大している使用傾向に**

【おこづかいの使い道について】（複数回答 n=696）

おこづかいの使い道 総合TOP10			小学生 TOP10					
			男子		女子			
1位	お菓子やジュースなどの飲食物	59.1 %	1位	お菓子やジュースなどの飲食物	54.0 %	1位	お菓子やジュースなどの飲食物	57.5 %
2位	マンガ(雑誌・コミック)	34.1 %	2位	貯金	30.0 %	2位	文房具	40.6 %
3位	文房具	32.8 %	3位	マンガ(雑誌・コミック)	26.8 %	3位	マンガ(雑誌・コミック)	32.9 %
4位	貯金	26.0 %	4位	カードゲーム	24.4 %	4位	貯金	30.0 %
5位	書籍(マンガ以外)	19.0 %	5位	ゲームソフト	23.5 %	5位	書籍(マンガ以外)	17.4 %
6位	ゲームソフト	18.8 %	6位	おもちゃ	22.5 %	6位	ゲーム(アミューズメント施設内)	16.4 %
7位	ゲーム(アミューズメント施設内)	15.5 %	7位	ゲーム(アミューズメント施設内)	15.5 %	7位	おもちゃ	15.0 %
8位	おもちゃ	13.6 %	8位	文房具	14.6 %	8位	ゲームソフト	13.0 %
9位	カードゲーム	12.2 %	9位	書籍(マンガ以外)	9.9 %	9位	友人へのプレゼント	11.6 %
10位	外食	11.4 %	10位	家族へのプレゼント	5.6 %	10位	服・アクセサリ	11.1 %
			中学生 TOP10					
			男子		女子			
1位	お菓子やジュースなどの飲食物	65.0 %	1位	お菓子やジュースなどの飲食物	65.0 %	1位	お菓子やジュースなどの飲食物	63.3 %
2位	マンガ(雑誌・コミック)	42.3 %	2位	マンガ(雑誌・コミック)	42.3 %	2位	文房具	53.2 %
3位	ゲームソフト	29.2 %	3位	ゲームソフト	29.2 %	3位	マンガ(雑誌・コミック)	38.8 %
4位	文房具	28.5 %	4位	文房具	28.5 %	4位	書籍(マンガ以外)	33.1 %
5位	外食	24.1 %	5位	外食	24.1 %	5位	映画を観に行く	29.5 %
6位	書籍(マンガ以外)	21.2 %	6位	書籍(マンガ以外)	21.2 %	6位	外食	26.6 %
7位	貯金	20.4 %	7位	貯金	20.4 %	7位	外出時の交通費	25.2 %
8位	ゲーム(アミューズメント施設内)	19.7 %	8位	ゲーム(アミューズメント施設内)	19.7 %	7位	友人へのプレゼント	25.2 %
9位	外出時の交通費	19.0 %	9位	外出時の交通費	19.0 %	9位	貯金	19.4 %
10位	映画を観に行く	18.2 %	10位	映画を観に行く	18.2 %	10位	雑貨や化粧品	17.3 %

小中学生におこづかいの使い道を聞いたところ、男女共に「お菓子やジュースなどの飲食物」が1位となりました。小学生のおこづかいの使い道ランキング上位5位には男女共に「貯金」、「マンガ(雑誌・コミック)」がランクイン。学年が低いほどおこづかいの額が少なく、使える場所や用途が限られていることも影響されるのか、「貯金」という回答も見られました。また、小学生男子のおこづかいの使い道4位以降には、「カードゲーム」や「ゲームソフト」など、遊ぶためのアイテムを購入する傾向が見られる一方で、小学生女子は2位「文房具」への使用割合が高いことがわかり、男女の使い方にも違いが見える結果となりました。

中学生になると、小学生同様「マンガ(雑誌・コミック)」や「ゲーム(アミューズメント施設内)」にも使用する一方で、「外食」や「映画を観に行く」など、行動範囲が広がったことにより外で使用している傾向が見られました。また、中学生女子の使い道7位には「友人へのプレゼント」がランクイン。小学生女子に比べて中学生女子の同項目への回答割合が高く、学年が上がるにつれて、おこづかいを交友関係のために使用している傾向にあることがわかりました。

【バンダイからのコメント】

今回は、4月の進学・進級の時期に合わせて、小中学生のおこづかいの実態について調査しました。

全体の約8割の子どもが親のみから定期的におこづかいをもらっている中で、約6人に1人が祖父母から、約10人に1人が祖父母のみから定期的におこづかいをもらっていることがわかる結果となりました。

おこづかいを渡している場合は、“きめごと”を設けている家庭が多いようで、小学生の子どもには「親と相談してから使う」、「おこづかい帳をつける」など、お金を使う前に考えさせることを大事にしている一方で、中学生になると、「無駄遣いをしない」、「用途の報告」など、自分で判断させることを大事にしている傾向を見ることができました。

■調査概要

【調査目的】小中学生のおこづかいの実態を探る

【調査地域】全国(熊本県、大分県を除く)

【対象者条件】小学生、中学生の子どもを持つ親 ※子どもと一緒に回答できる方

【調査手法】インターネット調査(協力:株式会社クロス・マーケティング)

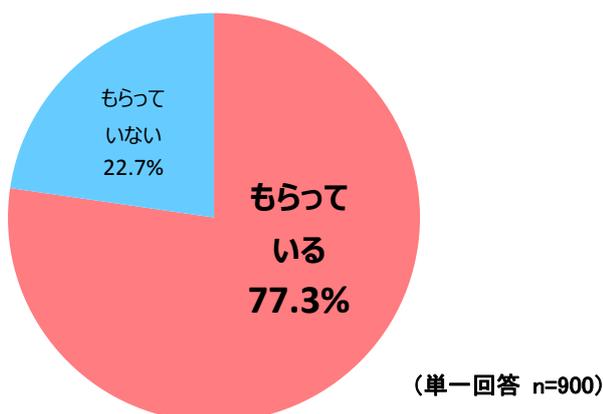
【実査期間】2016年4月22日(金)~4月24日(日)

【サンプル数】900人

【構成】

(全体)	小学 1年生	小学 2年生	小学 3年生	小学 4年生	小学 5年生	小学 6年生	中学 1年生	中学 2年生	中学 3年生
男児	50人								
女児	50人								

参考:小中学生のおこづかいをもらっている割合(定期的・不定期全て含む)



こどもアンケートホームページ: <http://www.bandai.co.jp/kodomo/>

バンダイホームページ: <http://www.bandai.co.jp/>